

発表日 令和2年7月22日

担当課：農林水産部畜産課

直通：092-643-3497

内線：3983、3987

担当者：馬場、近藤

小中学校の学校給食に県産和牛を提供！

「博多和牛」をはじめとした県産和牛は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、消費の縮小、価格低下などの影響を受けています。

県では今年度、その消費拡大活動の一環として、県内の児童生徒に県産和牛を使った給食を提供し、県産和牛のおいしさ、すばらしさを知っていただくことで、家庭での消費を促すこととしました。

県産和牛をつかった給食は、7月29日に89校で提供されるのを皮切りに、順次、県内の各学校で、サイコロステーキ、牛丼などの献立で提供されます。

1 県産和牛を活用した学校給食の概要

○ 実施時期

令和2年7月～令和3年2月

※初回 7月29日(水) 17市町村 89校 約3万5千人

○ 実施学校数及び児童生徒教職員数(予定)

県内900校以上 約37万人

○ 提供される献立例

サイコロステーキ、牛丼、焼肉、チンジャオロース、
ビーフストロガノフ、ビーフシチュー、五目煮など



県産和牛の牛丼

2 取材可能校

○ 学校名

中村学園三陽中学校 全校生徒77名(福岡市西区今宿青木1042番33号)

○ スケジュール

令和2年7月29日(水)

10時40分 県産和牛に関する食育講座(視聴覚室)

講師 中村学園大学 か い さと し 甲斐諭 学長

博多和牛生産者 ほ り た か ず ひ で 堀田和秀氏

12時00分 和牛給食：博多和牛の焼肉(ランチルーム)

○ 問い合わせ先

家庭科 大塚先生(092-882-6611)

- ・ 取材をご希望の場合は、前日までに同校にお申し込みください。
- ・ 取材にあたっては、マスク着用や手指消毒、ソーシャルディスタンスの確保など、新型コロナウイルス感染症の予防にご配慮願います。

※ 実施主体：福岡県産和牛等学校給食利用推進協議会

県産の和牛肉等を小中学校等における学校給食に提供することで、県内児童生徒の健やかな成長に資するとともに、和牛等の生産を振興することを目的に、生産者やJA、県関係各課を中心に、令和2年6月に設立。会長は博多和牛販売促進協議会会長の鈴木雅明氏(博多和牛生産者)。